

第 2 5 回議会報告会議事録（要約）

と き	令和6年5月18日（土） 19時～21時
と ころ	東条福祉センター とどろき荘
テ ー マ	地域公共交通・地域の課題
参加者数	11人 （男 10人 女 1人）
出席議員	<ul style="list-style-type: none"> ・中村 龍治 ・大久保 忠義 ・橋本 匡史 ・松本 美和子 ・大城戸 聡子 ・別府 みどり ・廣畑 貞一 ・古跡 和夫 ・大畑 一千代 ・高瀬 俊介 ・長谷川 幹雄 ・岸本 眞知子 ・小川 忠市 ・小紫 泰良 ・藤尾 潔 (15名)
総記録者	大城戸 聡子

	<p>【概況】</p> <p>中壮年世代の方からは、新しい発想のご意見を伺うことができ、活発な意見交換が展開された。参加者は例年より若干少なかったものの、参加いただいた方のご意見をじっくりお伺いすることができ、テーマ以外にも様々に意見交換することができた。</p>
------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

発言種別	番号	回答（意見も含む）
議会報告【Aグループ】		
意見	①	議員定数のアンケートを取らない方が良いのでは。取れば減らせという意見が多く危険に思う。
回答	①	ご意見としてお聞きしておく。
意見	②	議員定数を減らせば、一人一人の視点が減るので、あまり減らさない方がよいのではないか。
回答	②	ご意見としてお聞きしておく。
議会報告【Bグループ】		
質問	③	給食費の無償化は、附属小・中学校の児童生徒にも、加東市の税金を使うのか。
回答	③	附属小・中学校は、市内在住の市民に限定している。
質問	④	将来に向け、加東市の少子化対策はどのような施策があるのか。
回答	④	加東市としても助成金制度等で支援をしている。
要望	⑤	通学距離は半径2km以内であるが、小学1年生が1.8kmを一人で徒歩通学しなければならない。スクールバス運用をもう少し柔軟に考えてほしい。
回答	⑤	変更希望は、学校組織や学校を通じて教育委員会へ申請することになっている。

発言種別	番号	回答（意見も含む）
議会報告【Cグループ】		
質問	⑥	給食費無償化は、保育園はどうなっているのか。
回答	⑥	保育園は、主食の持参などいろいろな給食タイプがある。現在のところ、無償化や補助の対象とはなっていない。
質問	⑦	就農受入をする側だが、市は就農希望者を探すのに手が回っていない。予算をつけても運用できるのか、間に合うのか。
回答	⑦	システムに乗ってくれる人がいてやっているのではなく、掘り起こしをする事業である。担当委員会でも注視している。
要望	⑧	有機農業の事業で3～4年間補助をもらっているが、市担当者には農業に携わったことのない人もいてうまく動いていないように思う。オーガニック等は注目されているので、もっと後押しをしてほしい。
回答	⑧	国の予算を有効活用してほしいとの要望を聞いているが、有機農業推進を推し進めても、各農家がついて来てくれることが重要である。有機農業はカメムシが大敵で苦勞する面も認識している。チラシ配布だけではなく、農家にきちんと説明をするべきと助言をしたこともある。農業は基幹産業であるので委員会でも注視する。
意見	⑨	市の公共交通バスの利用者が少なくて税金がもったいない。デマンド型交通で、目的地が近いと運転手に暴言をはかれる事があった。
回答	⑨	バスの利用者を増やすようには広報はしている。デマンド型交通は、タクシー会社の教育の問題である。
意見	⑩	デマンド型交通の旧町地域の壁があるのは良くない。
回答	⑩	神姫バスも利用してもらう必要もある。バス路線の維持にも配慮する必要があるが、調査研究はしていく。
議会報告【Dグループ】		
意見	⑪	行政視察の成果が見られない。政策提案などに結びつく取組を行ってほしい。
回答	⑪	昨年度、先進地への行政視察を行ったうえで、市に対して、自治体DX推進に関する政策提案を行った。ご意見を真摯に受けとめ、成果が見られるよう、より一層精進していく。
質問	⑫	議員が16人いるのに、一般質問の質問者が13人というのはどういうことか。
回答	⑫	議長は本会議の議事をつかさどることが必要とされており、議長が一般質問を行うことは可能だが、原則として行わない。第118回定例会では、1人が欠席し、1人は行わなかった。
質問	⑬	長期欠席した議員に報酬は支払われるのか。
回答	⑬	条例に基づき支払われている。（長期欠席時は減額あり）

発言種別	番号	回答（意見も含む）
グループ討議【Aグループ】		
要望	①	道路の舗装が悪く直っていない所が多い。救急車も走り、高齢ドライバーも多いので、直してほしい。
回答	①	産業厚生常任委員会で年に一度道路調査で、国・県道路の調査をし関係機関に意見書を提出している。
意見	②	公共交通について、高齢化によって公共交通の課題が多く、人が減り、お店も減り、生活が不便になっている。
回答	②	ご意見としてお聞きしておく。
要望	③	水道など行政サービスが民営化されないか不安がある。財政をしっかりとチェックし、行政がライフラインをしっかり守ってほしい。
回答	③	ご要望としてお聞きしておく。
意見	④	児童手当など手厚くなっているが、老人には冷たくなってきている。
回答	④	決して老人へ冷たくなっておらず、いろいろな行政サービスを加東市もやっている。
要望	⑤	田舎では時間待ちする文化が無く、バスの時間に合わせられない人が多い。ライドシェアなどいろいろなことを考えてほしい。
回答	⑤	ご要望としてお聞きしておく。
グループ討議【Bグループ】		
質問	①	小中一貫校として東条学園になったが、成果はあるのか。
回答	①	小中学校の教員の交流、教科担任制の導入により、成果が出ている。
グループ討議【Cグループ】		
意見	①	社東条東自主運行バスは曜日指定の便しかないのも、帰りの便がないのも困る。せっかく利用しようとしても使いにくいので、もう少し配慮してほしい。
回答	①	時間の制約や、旧町地域を越える時には、福祉タクシーの併用も考えて利用してもらいたい。
意見	②	自主運行バス運転手の後継者が難しい。高齢者で運転も不安である。保険で補償があっても責任がないわけではない。心情的に手をあげられない事がある。
回答	②	地域性もある。バス運転手に任せるのは制度上で難しいところもある。自主運行出来なくなる場合には、他の方法を考えなくてはならない。
意見	③	神姫バスの社三田線が再編され、天神から下久米区間のルートが無くなったことには理解できない。
回答	③	利用者数の統計によるもので、利用人数が見込めるルートに変更された。

発言種別	番号	回答（意見も含む）
質問	④	公共交通の交通弱者に特化した施策は、当事者の意見を聞きながら施策を検討したのか。
回答	④	様々な意見があるのはわかっている。全ての方の意見に沿うことは難しい。
意見	⑤	地域では高齢化が進み、子どもがいない。加東市は消滅可能性自治体とはされていないが、消滅可能性のある地区があると思う。地区役員が高齢化・固定化しているので心配している。
回答	⑤	兵庫教育大学、外国人の人数を除けば、安心できない。常に危機感を持って何かをやっていかなければいけない。
意見	⑥	80歳くらいの農家の方に農地を助けてもらっている。イノシシ被害や、取水に時間を要することなどから受け手がいない。今後の農地受け入れ先に不安がある。
回答	⑥	どこも担い手不足である。共に考えながら施策が必要である。
意見	⑦	都会に出た子どもは帰って来ない。工業団地があればいいと思う。
回答	⑦	北播磨総合医療センター付近のような場所（「ひょうご小野産業団地」）があればいいが、加東市には今、産業用地がない。何とか確保したいがうまく進んでいない。工業用水はなく、水道水しかないので水ををたくさん使う工場は誘致できない。
要望	⑧	とどろき荘での車いす貸出については、事前申請でなく、前日でも対応してほしい。急に必要になって、とどろき荘に来たが担当課が違うので借りられなかった。すぐに借りられるようにしてほしい。
回答	⑧	管理しているところで貸し出しできるようにするべきと考える。制度の在り方について市の担当課に伝える。
グループ討議【Dグループ】		
要望	①	「消防団員等福祉共済（掛金一人3,000円／年）」は公務以外でも補償されるという理由から、団員が半額負担（1500円）している。強制加入であるならば全額市負担にしてほしい。
回答	①	市に確認する。
提言	②	通勤・通学のための神姫バスの便数を存続するために、他市町のようにラッピングバスを走らせるなどの広告をしてみてもどうか。
回答	②	ご意見としてお聞きしておく。
提言	③	自主運行バスの利用者を増やすため、市民に利用を促す工夫をしてはどうか。（北条鉄道のスローガン：「応援は年1回の乗車から」）
回答	③	自主運行バスも「利用者がなければ運行がなくなる」という危機感を市民に持ってもらえるよう、利用を促す。

発言種別	番号	回答（意見も含む）
提言	④	今後のバス運転手不足を見越して、東近江市のゴーカート車両（自動運転）のような実証実験を取り入れてみてはどうか。
回答	④	委員会で調査したい。
要望	⑤	東条学園の1年生（小学）が20～30分かけて1人で下校している。通学時の安全を確保してほしい。
回答	⑤	スクールバス利用の2km基準ではなく、子どもの安全に重点を置いた取組ができないか委員会で調査したい。
意見	⑥	人口減少対策として、子どもがいる外国人に優遇措置をしてはどうか。
回答	⑥	ご意見としてお聞きしておく。
提言	⑦	国際バカロレア（IB）※を加東市に作ってみてはどうか。※国際的人材育成のための教育プログラム
回答	⑦	ご意見としてお聞きしておく。
提言	⑧	加東市に若者を残すために、市内から通学する大学生に対して、県立大学無償化並みの支援をしてはどうか。
回答	⑧	ご意見としてお聞きしておく。
要望	⑨	滝野児童館の外の遊具が、社交番横の公園などに比べて寂しい。子育て施策の一環として、もっと充実させてほしい。
回答	⑨	委員会で調査したい。
意見	⑩	子育て施策は、先進地（明石市等）の取組をTTP（徹底的にパクる）で、取り組んでほしい。
回答	⑩	ご意見としてお聞きしておく。
要望	⑪	体育館が避難所になった場合、何日も雑魚寝する様子をニュース等で目にするため、非常に不安を感じる。災害対策をしてほしい。
回答	⑪	加東市は、市内の段ボール製品製造会社と災害協定を締結しており、災害時において段ボールベッドを供給いただけることにはなっている。
意見	⑫	もっとIT活用により保育士の働き方改革につながる取組をすべきである。
回答	⑫	こども園・保育園には加東市から運営補助金を出しているが、公立・私立の運営方針等は様々である。ご意見としてお聞きしておく。